

I 議長挨拶

II 経過報告

2月23日 第88回連携会議

3月1日 ICT器機設置状況視察 花川中

事務職員7名教員2名市教委1名エンジニア1名

ウェブサイト関係 第87・88回連携会議議案・記録アップ
2017保護者負担調査・各校PFシート・集計表アップ(白書提言)
日刊連携会議119・120・121アップ

III 協議題1 2017年度版「石狩市の学校間連携」について ～ 別冊1

協議会2 各グループ反省集約に対する見解 ～別紙2

IV 実践交流（今回は実施しません）

V 連絡事項

4月12日(木) 石教振専門部会一次研究協議会 ～ この日は、連携会議は行いませんが、市事協の各部構成案が出されるかもしれません。

5月〇〇日(〇) 第90回連携会議 ～ 4月に各部構成が済んでいれば各部年間計画についての検討を行う予定ですので、各グループ代表の方は前任者引き継ぎ資料及び第82回連携会議議案を参考に年間活動計画案を作成しておいて下さい。

<別紙1> 2017年度版「石狩市の学校間連携」について

すでに、原稿をお送りし、事前にあった意見について事務局として了承の上修正を施しています。本日の会議で、最終案として確定します。

・製本について

①本日の論議による修正部分を含め、後日確定ファイルをメールで送信します。

②製本は、各学校で必要部数を作成します。

③綴じ方は左綴じホチキス止めとします。

配付先と配付方法等

①教育委員会 ----- 製本を事務局から配付（新事務局挨拶時）

②各校長 ----- 各学校で印刷製本し配付

③学校支援推進委員 ----- 各学校で印刷製本し推進委員会等の機会を利用して配付

（学校支援推進委員については校長の許可を得てください）

かがみ例文は、本議案の最後にあります。

平成29年度調査研修部反省（アンケート集約結果及び見解）

1 学校事務改善について

①「就学援助の手引き」について改善事項、要望事項がありましたらご記入ください。

- ・変更点が多く、なかなか出来上がりませんね。
- ▼年間スケジュールが変更してるので、一目でわかるものがあると良いかも
- ▼部活動費が新設されるなど、制度も変わってきて大変ですが、加除修正をお願いします。
- ・わからないことがあった時などいつでも見ることができるので助かっています。
- ・お疲れ様です。活用しやすくなりました。
- ・これからも必要に応じて改訂していけたら、新しく石狩市で働くことになった人にとっても良いと思います。
- ▼就学奨励費の手引きも必要と思います。
- ・特にありません。

見解

- ・年間スケジュールが分かる資料を年度内に作成し、HPIにupします。
- ・新設された費目について手引に付け加え、HPIにupします。
- ・就学奨励費の手引については、既存の手引がないか市教委に確認し、必要があれば作成について検討したいと思います。

②「備品台帳」について改善事項、要望事項がありましたらご記入ください。

- ・備品番号の割り振りがいまいちわからない。（現在は適当にやっている）
- ・みなさんキッチンと廃棄処分申請をしているのでしょうか？ またその後、備品の廃棄をしているのでしょうか？
- ▼現在、各教科毎などでシートが分かれているが、エクセルの機能から考えると全部統合シートで構わないと思います。（必要に応じて検索やソートを行えば良い）。区分表のシート・台帳シート・廃棄シートの3シートで十分かと思います。
- ・特にありません。
- ・特にありません。
- ・わからないことがあった時などいつでも見ることができるので助かっています。

見解

- ・現在の台帳は、教材備品については教科毎に、管理備品については分類毎にシートが分かれています。区分表、台帳、廃棄の3シートで十分というのはそのとおりですが、調研部の作業（台帳作成）、各学校でする作業（作成した台帳への移行）等を考え、現在の備品台帳を引き続き使用していただきたいと考えます。

③事務改善の一環として取り組む課題がありましたらご記入ください。

- ▼学級閉鎖の連絡を受けて、市教委から給食センターへ自動的に連絡するシステムがあると良いと思う。
- ・学校教育法改正になったのでみんなで頑張りましょう。
- ・ここでもって仕方がないことですが…来年度また執行決議書の様式が若干変わるそうですね。
- ▼市経理の手引きも、市教委に任せるのではなく、現場発想で作っていった方がいいのではないかと思います。
- ・特にありません。

見解

- 市教委から給食センターへ自動的に連絡するシステムは、市教委等関係機関との協議が必要になると思うので、事務局とも相談して検討したいと思います。
- 現在の手引きとHPの執行決議Excelで十分であると考えているが、要望等あればその都度ご意見を伺いたいと思います。

2 他支部交流、講演会・出前講座について

今年度、9月5日（火）に内田洋行さんの札幌 ユビキタス協創広場 U-calaでデジタル教科書について説明を受けました。

①今年度の他支部交流の内容等についてご意見等がありましたらご記入ください。

- 特にありません。
- 大変勉強になりました。
- 教育活動を、企業がどのように考えているかを知ることができたので良かったです。
- デジタル教科書やICT機器など参考になりました。
- 私のような経験年数、校数共に少ない立場としては、ICT機器の現物を見て実際に触る機会もありなかつたので最新の情報を知ることができて良い経験になりました。
- 新しい情報に触れることができ、よかったです。
- 普段行くことのない施設であり、良かったと思います。
- 参加者が多かったことが何よりでした。
- 残念なことに行けませんでした。企画としてはいいものだったと思います。
- 最新のデジタル教科書について知ることができ、本校のICT機器について、もっと詳しく調べたいと考えるきっかけとなりました。

②次年度の内容等について希望がありましたらご記入ください。

- 時期について (月頃)
- 内容について (について)
- 希望地について (希望地)

時期、内容、希望地以外で何かありましたらご記入ください。

時期

- 9月 ・7、8、9月頃（雪が降る前の早い時期） ・9月頃 ・7か10月頃
- 9月頃

内容

- 保護者負担軽減や、就学援助の支給内容や支給事務改善などの取り組みをしている市町村（管内、他管内問わず）への視察を行ってもよいのかなと思います。
- 一任します。
- 他の市町村・管内の状況（仕事の仕方）を確認できるようなものがあったら良いかと思えます。（最近、他の街に出かけて学ぶ機会が少なくなっていると思ったので）
- 今日的な教育の課題等、事務職員の仕事そのものではなくその背景的なことについて（例えば、今回のようにICTで何ができるのかなど最新の情報や、生活保護など公的な福祉の制度について、貧困児童への支援をしている団体等の方の話や見学、防災関係など事務職員の仕事そのものではないけれど、知っておいたほうが良い情報を知る機会があるといいのかなと考えました。
- ペーパーレス化推奨
- 学校間連携に関わること（担当される方の負担にならない範囲でとりくんでいけたら。）
- 懇親重視の年と、勉強重視の年が交互にあっても良いと思います。

希望地

- 近郊 ・特になし ・札幌市 ・札幌もしくはその近郊 ・札幌市内 ・特になし

見解

- ・時期、内容、希望地については、今回の反省の内容を踏まえて考えたいと思います。
9月頃、札幌近郊、可能であれば今回出てきた内容で

- ③今年度は、講演会・出前講座を実施しませんでした。
次年度の内容等について希望がありましたらご記入ください。

- ・時期について (時期は 月頃)
- ・内容について (内容 について)

時期、内容、以外で何かありましたらご記入ください。(実施しなかったことについての意見等でもかまいません。)

時期

- ・年度の中頃までに

内容

- ・調査研修グループさんの負担にならない範囲で行えたらよいのかと思います。
- ・マイナンバー制度
- ・実施しなくていいという意見が多ければ、なしでもいいかもしれません。
- ・石狩市の出前講座から選択するとよいと思います。
- ・個人的にですが…①事務職員がコーチングを学ぶ機会があっても良いと思います。②地域支援本部事業のコーディネーターから、学校の状況と地域の人の意見を聞いてみるのもありかなと思います。
- ・出前講座は税金、保険関係、保健関係などについて
- ・今年度は希望する人も少なかったようです。次年度もできる範囲で良いかと思います。
- ・幅広い教養のためでもいいのですが、通常の定例会の時間は貴重なので、その時間を使って実施する必要性についてよく検討する必要があると思います。
- ▼特に希望がなければ無理にやらなくてもよいのでは。

見解

- ・講師の方の都合、多くの方が参加できる時期を考えていきたいと思います。
- ・内容は、今回の反省の内容を踏まえて考えていきたいと思います。
- ・希望が少なかったり、講師の都合がつかない場合は、事務局と相談して実施しないことも検討したいと思います。

3 上記以外で気がついた点等ありましたらご記入ください。

- ・一年間お疲れ様でした。
- ・1年間お疲れ様でした。
- ▼他支部交流と講演会を隔年で実施したらいいと思います。
- ・いろいろな方面との調整等ありがとうございました。
- ・お疲れ様です。
- ・お忙しいところありがとうございました。

見解

- ・必要がなければ、他支部交流、講演会・出前講座を交互に実施も考慮したいと思います。

1, 平成29年度 石狩市予算要望委員会 予算要望書 予算要望G活動について (集計)

I、予算要望書の事務職員独自案件について、活動の反省等や次年度につながるもので何か記載事項があればお願いします。

ア、印刷費関連について	5	4	3	2	1	継続 (○・×)
	9	5	5			19

1, 表が小さく見づらいのがもったいない。次年度は右下の配分額に対する割合と、どの程度増額すれば50%になるかという目安が分かるように整理すると良いのではないか。

「見解」

1について

今年度データの可視化を行い、より見やすくするというコンセプトのもと業務を遂行してきました。一定の効果はあったと思われま。よりわかりやすい資料を作成するといった意味で、更に進化発展をするために、上記意見を参考に改善を加えていきたいと考えております。ご意見ありがとうございました。

イ、保護者負担軽減について	5	4	3	2	1	継続 (○・×)
	10	6	3			19

1, 市議会でのこの件で質問が出たようなので、これを契機として市教委と連携して、少しでも前進できたらと思います。

「見解」

1について

保護者負担軽減の為の調査は、今年度集計したデータを元に共通項を見だし、その共通項を重点的に要望するという形式をとりました。上記事項にも載っているように、議会でも就学援助に関連して保護者がどのくらい負担をしているのかの参考資料となっています。学校教育課でもデータの収集と共通項の重点化には参考になったと述べており、また就学援助費用の支給開始日の繰り上げのための重要な判断基準となったそうです。これからも保護者負担軽減のデータ収集は必要であると考えています。

ウ、学校図書館経費について	5	4	3	2	1	継続 (○・×)
	8	8	3			○18×1

1, 石狩小学校の平成30年度の学校経営方針でも読書活動の充実と環境整備が挙げられていますが、児童の読書意欲を向上させるためにも、図書館司書との協働は欠かせないため、ぜひ図書館司書の配置を希望します

「見解」

1について

平成29年度より新たな図書館整備5カ年計画が地方交付税化されております。その大きなポイントは3つです。1, 蔵書本の更新 2, 新聞配備 3, 図書館司書配備です。財源が全くないところでの話ではありませんでした。

図書館司書の部分のみならず、予算要望Gでも今年度は需用費関係をはじめ図書関係に関しては要望しております。

次年度においては市内小学校全校に配置されます。中学校は市内1名配置になります。その1名が市内中学校を巡回します。

市内全校の配置とはなりませんでしたが、上記記述のように成果は出ました。

今後も市内全校配置を目指し継続して要望をあげていきたいと考えています。

エ、吹奏楽部関係経費について

5	4	3	2	1	継続 (○・×)
---	---	---	---	---	----------

9	7	3			19
---	---	---	--	--	----

1, 成果が出ているので、継続してほしい

2, 本校には石狩太鼓部

「見解」

1, 2について

成果のでている項目なので整備修繕等含めて継続的に要望していきます。太鼓部の案件につきましても要望案件に加えてきたいと思っています。

オ、一人あたりの需用費について

5	4	3	2	1	継続 (○・×)
---	---	---	---	---	----------

10	5	4			19
----	---	---	--	--	----

1, 「一人あたりの需要費」という値をどう捉えるか、という検討も含めてやってみると広がりが出てくるような気がします。

2, 大規模校の予算を増やすためには有効だと思いますが、その分小規模校の予算が削られてしまっは困るので、全体で確認しながら進めてほしい。

「見解」

1, 2について

「一人あたりの需用費」は非常に明確ですが、難しい課題も含んでいると思われます。

「一人あたりの需用費」の基準や内容に焦点を当てすぎないようにすることも必要であると思われます。

他市町村の一人あたりの需用費単価の比較も含めて、石狩管内での教育の機会の均等に焦点を当てていく等の工夫も必要であると考えます。

2, 予算要望書の作成スケジュール関係について何か改善点等あればお願いします。

	5	4	3	2	1	継続 (○・×)
ア、提案から調査提出の日程について	10	5	4			19

1, 夏季研での検討がふさわしいかどうか（一応任意の研修会なので）はあるが、スケジュールとしてはゆとりもあり（担当グループは忙しかったと思うが）良かったと思う。

2, 予算要望部にとっては厳しい日程だと思いますが、次年度も今年度同様で進めてほしい。

「見解」

1, 2について

この案件に関しては予算要望委員会のスケジュールに合わせて日程を組まなくてははいけません。日程が詰まって忙しい状況を作ってしまうことに非常に心苦しさを感じています。校内での日程が詰まらないように営繕要望や教材要望等は事前にデータを集計しておければ、余裕が生まれると思います。

3, 次年度取り上げてほしい項目（特に予算要望書にこれは入れてほしい項目）について

1, テレビ器機の更新時期が迫ってきていると思うので、状況を把握してみるのも良いと思う。

2, 今すぐ思いつきませんが、中学校の「吹奏楽部経費」を要望しているので、小学校でもこのような必要な経費を「小学校」として要望できるものはないでしょうかね。

3, 31年10月消費税増税に対する増額要望。

4, 32年学習指導要領の全面実施により、小学校5.6年生の外国語科目の教科化、3.4年生の外国語活動の導入にともなう教材備品費の増額。

5, 現状で大丈夫かと思えます

6, ワックスがけ用非常勤予算の増額

「見解」

基本的に次年度も今年度と同様の要望項目は継続としていきたいと考えています。

1について

テレビ更新については、教育委員会総務課は統廃合の学校の余剰分,小学校学級減の余剰分を故障したTVと交換していく予定でいます。スクールニューディールのような予算はないので一斉交換はできないそうです。今後学校現場の授業等に支障が出ないように呼びかけていかななくてはなりません。（ちなみに中学校はTVの保管・活用法はどうしていますか？）

3について

消費税増額に関連して予算増額は教育委員会も財政課に増額要請は必ずするそうです。但し石狩市財政状況にかなり左右されるので、前回の増税の時の様子（増税にもかかわらず予算据え置き）を踏まえながら対策を練る必要があると考えます。

2, 4について

小学校独自予算に関連しては上記にも出てきているように、英語科に焦点を当てて議論していくことも必要と思われます。次年度から石狩管内の小学校英語科では15時数必要になります。その運用方法については各学校に任された状態になっています。授業の指導内容も含めて教材整備はどうするのかしっかり状況を把握する必要があります。それらの部分も含めて事前の状況把握と分析が必要になると思われます。そこを組織的にどう動くかが予算要望部だけでなく連携会議案件になってくるのではないかと思います。

6について

ワックスがけ予算用の非常勤採用予算増額も、働き方改革に便乗しながら、教職員で行うのではなく非常勤等で行えるように増額していく要望をどうするか議論が必要になるかと思えます。

4, 石狩市予算要望書（または予算要望委員会）で改善すべき点があれば記述してください

- 1, 予算要望書の学校施設・設備に関する要望（いわゆる学校ランキング表）ですが、現在の様式だと学校教育課管轄と総務企画課管轄の事案が混在しているため、将来的には様式の見直しをする必要があるかと思えます（各学校で調査する内容は変わらないと思いますが）。
- 2, すみません。わからない部分が多く、ほとんど書けませんでした。
- 3, 学校⇔要望委員会間のデータのやりとりがUSBメモリで行われているが、今時必要ありません。
- 4, 児童・生徒用用机・椅子の更新について(長期・複数年計画)
- 5, 項目よりも、内容の見せ方を良くする努力が必要と感じました。

「見解」

1 について

ご指摘の通り石狩市予算要望委員会の要望書は総務課と学校教育課の混在した要望書になっております。それを教育委員会担当者が再度作り直して財政課との交渉資料にしているのが事実です。これは非常に非合理的であります。

これを整備することは、教育委員会の風通しを更によくするためのチャンスであるにとらえています。

今年度までの実績は、今までの色んな方向からのアプローチで風通しを良くしてきたからこそであります。必要だから予算くれだけでは委員会は動きません。

そういった意味で石狩市予算要望書作成をどうするのか協議していく必要があると考えています。

3 について

石狩市予算要望委員会とのデータのやりとりの改善については反省であげていきます。

4 について

児童生徒椅子机は毎年必要数の調査がきています。そこで対応をしているのが現状です。一番の問題点は旧JIS規格のままの南線小学校の更新と新JIS規格でも古いタイプで生産が中止されているタイプで天板すら交換できないタイプの更新だそうです。現場に迷惑をかけないようになんとかやりくりしている状況です。いろいろ意見はあるでしょうがケースバイケースの対応で現状受け入れるしかないのではないのでしょうか。

5, について

まさしくその通りです。今年の可視化について言及されているのかと思われます。次年度も更にご意見をいただき改善してきたいと考えています。

2017年度 研究グループ反省 (アンケート集約結果及び見解 : 回答数17件)

【活動計画】(1)「領域としての学校事務」をより、認知・定着させるとりくみに関わって

Q1, 今年度は各会員の日常実践を交流するための取り組みとして、領域実践シートに代わり、「決算予算書の交流」や「PFシートを用いての保護者負担調査」を行いました。自身の実践に役立ったものとなりましたか?

- (15) 大いに役立った
- (2) まあまあ役立った
- () 役立たなかった 記述欄へ
- () その他 記述欄へ

(記述欄・意見)

(見解) 今年度「領域実践シート」に代わり「決算予算書の交流」や「PFシート」の取り組みを行いました。役立ったという意見が多かったことから、もう少し継続して行いたいと考えます。ただ、「決算予算書の交流」については今年度4件ほどしかできなかったため、次年度はもっと増やしたいと考えます。

Q2, 各種研究会(二次研究協議会 etc...)の参加体制確立は図られていたか?

- (14) 参加体制の確立については十分に図られていた
- (2) まあまあ参加体制の確立については図られていた
- (1) 参加体制の確立については全部・一部に不十分さがあった 記述欄へ
- () その他 記述欄へ

(記述欄・意見)・二次集会について、講演以外の内容はマンネリ化しているので魅力を感じない

(見解) 二次研究協議会については管内協議会で内容等決定しているため、市内協議会としてコメントはできませんが、内容等は工夫されてきていると感じますので、事務職員研修会も含めて、積極的な参加をお願いしたい。

Q3, 夏季・冬季研修会に参加してみて、今後の実践推進に役立つ研修会となりましたか?

- (15) 大いに役立つ研修会となった
- (1) まあまあ役立つ研修会となった
- () 役立つ研修会ではなかった 記述欄へ
- (1) その他 記述欄へ

(記述欄・意見)・出席できず欠席のため

・また内容がしっかりわからないこともあり、今すぐに役立てることができるとは言えないですが、この先必ず役立つだろうと思います。

(見解) 大いに役立ったと回答された方が多かったことから、今後も連携会議と協力して充実した、研修会を企画していきたいと考えます。参加できなかった方もいらっしゃると思いますが、比較的都合がつきやすい長期休業中に企画していますし、他市町村からの参加者もいてよい交流も行われていますので、積極的な参加を期待します。

Q4, 市内協議会や連携会議との連携は十分に図られていたか?

- (12) 十分に連携は図られていた
(5) まあまあ連携は図られていた
() 連携に不十分さがあった 記述欄へ
() その他 記述欄へ

(記述欄・意見)

(見解) 石事協への対応や連絡などで協議会と、研究の進化発展のため連携会議と連携を図りながら、すすめてきました。今後も十分に連携を図りながらすすめていきたい。

【活動計画】(2) 各種レポート作成などについて

Q5, 二次研究協議会等各種発表レポートについては研究部が主体的に作成しましたが、内容、作成、会員への周知などは適切であったか?

- (16) 内容・作成については適切で、会員への周知は十分に出来ていた
(1) まあまあ内容・作成・周知は出来ていた
() 内容、作成、周知について全部・一部に不十分さがあった 記述欄へ
() その他 記述欄へ

(記述欄・意見)・レポート作成、大変ご苦労様でした。

(見解) 研究グループでは連携会議での取り組みを中心に二次研究協議会のレポートを作成してきました。今後とも石事協の研究や市内独自テーマを基に研究を進めていきたいと考えますし、会員の皆さんに内容などを随時お諮りしていきたいと考えています。

平成30年 月 日

様

石狩市公立小中学校事務職員学校間連携会議
議長 小谷千里
(石狩市立花川小学校事務職員)

2017年度版「石狩市の学校間連携」の配付について

小中学校の入学式も終了し、一段と春陽の増す今日この頃ですが、貴職におかれましては石狩市の教育推進にご尽力を賜り、深く感謝申し上げます。

さてこの度、当会議におきましては、昨年度一年間の活動をまとめた「2016年度 石狩市の学校間連携」を作成いたしました。この間の関係各位のご協力に厚く御礼申し上げます。

つきましては別添の通り配付をいたしますので、ご査収くださいますとともに、ご意見等ございましたら事務局までお寄せいただきますようお願いいたします。

今後とも、「学校間連携会議」に対するご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。